

## JRC部の活躍

令和4年7月25日

本校 JRC 部が行った募金活動の収益金をひょうごボランティアプラザに寄付したところ、ボランティアプラザから感謝状をいただきました。その贈呈式が本校であり、部を代表して3年生部員4名が式に出席しました。

平成14年から引き継いでいる活動を評価していただきました。地道な活動ですが、立派な行いであり、誇りに感じます。

JRCとは、“Junior Red Cross”の略で青少年赤十字という意味です。JRC部では、赤十字の精神に基づき、様々なボランティア活動に取り組んでいます。なお、兵庫県で青少年赤十字に加盟しているのは、小中高あわせて190校あります。

高部 高部  
戸 JRC  
神 JRC  
県立神戸高校JRC部  
(神戸市灘区、部員15人)  
は、県社会福祉協議会ひ  
ょうごボランティアプラ  
ザに寄付を行い、感謝状  
贈呈式が11日、同校で行  
われたII写真。



### Vプラザに募金寄付 「子どもに役立てて」

たという。「コロナ禍で  
大きな影響を受けた子ども  
たちのために、役に立

てほしい」という思い  
から、寄付は児童福祉施  
設入所児童・交通遺児  
ひとりの親世帯や障害者支  
援事業に充てられるという。  
芳永所長は「ヤングケ  
アラーなどの社会問題が  
浮き彫りになる中、支援  
を必要とする者にとって  
同じ世代の支援は心強  
い」とお礼を述べた。  
同校はボランティア活  
動の社会貢献活動が盛ん  
で、平成14年から計14回、  
総額66万円の寄付をVプ  
ラザに行っている。西田  
利也校長は「コロナ禍で  
募金活動などの人との接  
触が制限されるが、これ  
からも積極的に取り組ん  
でいきたい」と話した。

「兵庫ジャーナル」令和4年7月18日号より